

# 旭川未来会議 2030

若者分野テーマ

## 若者が考える 魅力あるまちづくりについて

2022年11月1日  
若者分野

**若者分野 参加者** ※五十音順**平均年齢 26歳**

氏名	分野	所属等
秋保里衣	経済	旭川信用金庫
池田七夕梨	中心市街地活性化	(株)ここはれて
加納光	公募参加者	学生（旭川大学）
合原翔太	スポーツ（eスポーツ）	東日本電信電話(株)
佐藤有沙	公募参加者	学生（旭川医科大学）
高松治斗	公募参加者	学生（旭川大学）
武田美紀	文化・芸術（音楽）	(株)カジノドライブ
筒井和騎	まちづくり全般	旭川青年会議所
沼澤雪菜	ものづくり	旭川家具工業協同組合
山田彩華	スポーツ（スノボ・スケボー）	(株)ムラサキスポーツ
吉見季里子	文化・芸術（デザイン）	(株)グリーンフォレスト

# 会議経過

回	日時	場所	参加者数	議題・内容
1	7月21日 18:30~20:30	I C Tパーク	10名	<ul style="list-style-type: none"><li>●旭川市の強み・弱み 機会・脅威等进行分析</li><li>●10年後(2030年)の 旭川市のあるべき姿 について</li></ul>
2	8月26日 18:30~20:30	北彩都 ガーデンセンター	9名	<ul style="list-style-type: none"><li>●市長との意見交換</li></ul>
3	10月18日 18:30~20:30	フィール旭川	8名	<ul style="list-style-type: none"><li>●意見のとりまとめと ブラッシュアップ</li></ul>

# 議論の経過

## ① 旭川の現状についてのSWOT分析

### Strength (強み)

- ・四季がはっきりしていて自然が豊か
- ・ほどよく都会ほどよく田舎で暮らしやすい
- ・空港があり首都圏からのアクセスが容易
- ・ものづくりの技術や高度な医療福祉がある
- ・ポテンシャルや伸びしろを秘めている など

### Weakness (弱み)

- ・街に人がまばらで元気や活気が足りない
- ・進学や就職で若者が市外へ流出してしまう
- ・ITの活用が進んでおらず発信力が弱い
- ・買物公園通りを活かしきれていない
- ・若者が遊べる場所がない、車がないと不便
- ・旭川に自信を持っていない人が多い など

### Opportunity (機会)

- ・今津市長の就任で新しい風が吹いている
- ・ユネスコデザイン都市に認定された
- ・市制100周年、買物公園50周年などの節目
- ・コロナ禍で脱首都圏の流れが加速
- ・SDGs、IT活用、DX化などの時代の流れ
- ・スケボー競技などへの注目の高まり など

### Threat (脅威)

- ・全国的な人口の減少や出生率の低下
- ・若者の流出による地域の高齢化や過疎化
- ・コロナ禍での様々な制約
- ・外の資本流入による地場産業への影響
- ・後継者難、建物老朽化等のブレーキ的要素 など

## 議論の経過

### ② 2030年（10年後）の旭川に必要なことは？

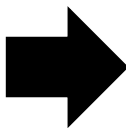
- 若者が休日を楽しめるまち
- 自然×観光×IT
- すべての人が自由に表現でき、つながりあえるまち
- まちの魅力のPR強化、インフルエンサーを増やす
- 今あるものを活かして新たな魅力を創る
- 守りの姿勢から攻めの姿勢への発想転換

など

## 議論の経過

### ③ 市長との意見交換

市長が若者に  
求めることや、  
市長が若者に対して  
考えていることは？



あさひかわの可能性は  
無限大 $\infty$ ！

- 失敗を恐れずやってほしい！
- 旭川をあきらめないで、期待してほしい！
- チャレンジしたいと思えるまち、チャレンジできるまちにしたい
- 若者の挑戦を大人が後押ししていききたい！

## 若者分野が考える2030年の旭川のあるべき姿

強み・機会を活かし、弱み・脅威を新たな魅力へ転換

時代の変化や波に自ら乗っていく

まちの可能性を信じる



若者たちがいきいきとチャレンジし活躍するまち！

# 提 言 ①



## #発動！あさっぴーちゃんねる。

<背景と想い>

- 旭川には「何もない」とは言わせない！市民が旭川の魅力を自信満々に語れるようになりたい
- SNSの使い方がもったいない！もっとYouTubeやTikTokを目的別にフル活用できる余地がある



<アイデア>

- **旭川市公式YouTubeの“サブチャンネル”**を作り「プロフェッショナル～旭川市民の流儀」「あさっぴーがギネスに挑戦」など、**旭川に興味をもってもらえるような動画を発信**する
- 今注目のVtuber(バーチャルYouTuber)を作って話題性を高める



旭川のディープな魅力を再発見&新たに創り出す  
旭川を「語れる」旭川市民になることがまちの活力・魅力につながる



# 提 言 ②

## #あんな夢こんな夢「旭川もしもボックス」

### <背景と想い>

- 言う機会がないだけで、旭川のことを真剣に考えている若者はけっこう多い！
- いつでも考えをオープンに語り合える場と、その声が行政側に届くしくみが必要！
- 飲食店に同席した人や市政に関わる職員が入り交じって旭川の未来を語り合えたらおもしろい！



### <アイデア>

- 旭川で実現できたらいいなと思うこと気軽に言える「もしもボックス」を居酒屋や街角に設置する
- 居酒屋にてその場で出会った人とまちづくりの話をする（例：ごきげんようサイコロのような感じで）
- 今津市長がときどきサプライズでその場に現れ、一緒になって旭川の未来について語りあう  
（例：「今津市長の、あなたの意見いただきます！」）



声が届く実感があれば「言ってみよう」「やってみよう」という気持ちになる  
若者が自ら意見を出し、それを実現することで自信やまちの活気につながる

# 提 言 ③

## # 買物公園通りイノベーション3.0

<背景と想い>

- 現状は道路としての規制がありできることが限られている
- 買物公園の「立地・形状などの特徴」×「知恵・アイデア」=まちの賑わいの起爆剤になる！

<アイデア>



- 買物公園通りの中に春・夏・秋・冬を表す色彩や植栽を使っていくつかのコンセプトゾーンを作り、「行けば誰かに会え、語り合える」「何かやりたくなる」よい意味での「居場所・たまり場」にする
- スケートボードエリア、路上パフォーマーエリアなど現状では制限されているものについても、**ルールを作って指定の時間や曜日のみ解禁**するなどしてカルチャームーブメントをつくる
- 祭りを興す、芝生ロード、滑り台、ロング綱引き…など**市民のアイデアを実現できる仕組み**を作る



行けばワクワクできる空間になることで人が集まり何かが生まれる  
旭川の顔である「中心部の賑わい」=「まちの賑わい」になる

# 提 言 ④

## #わかもん×デザイン＝みらい無限大∞

～ワクワクを加速させる旭川式デザイン教育～

<背景と思い>

- 旭川市がユネスコデザイン都市に認定されたことは世界に誇れるすごいこと！
- もっと長期的な視点で幼少期からデザイン思考について触れ、学ぶ機会を創出してはどうか？
- “デザインのカ×〇〇”によって“魅力的なまち旭川”が実現できるのではないか？



<アイデア>

- 「見て・触れて・遊べる」デザインミュージアム（ものづくりのプロセス展示や体験型の学び）
- 旭川式デザイン英才教育（デザイン思考を身につける教育を幼稚園や学校の授業に導入）
- “旭川＝動物園”のイメージを活かして町じゅうの標識や公共の場所にどうぶつのデザインを入れる
- 世界のデザイン都市との交流やデザイン関連分野で活躍する方との交流の機会を作る



若者が新しいことに挑戦できる**土壌を育み、**  
旭川から多くの魅力が**生まれ、**世界に発信し**繋いで継いでいく**

# おわりに

人口減少少子高齢化によりどの自治体も若手が不足している現状がありますが、一過的なものではなくこれから何十年も先まで続いていくものです。どのまちでも人口が、若者が増えるために何をすればよいかを考えており、いわば奪い合いともいえる状況です。

いつの時代も若者が活躍するまちには勢いがあります。若者たちが夢を描き、体現できる。そんなまちの風土のベースを我々の世代が創り、後世に引き継いでいくことで継続的に勢いのあるまちを実現します。

